

中札内村防災マップ

もしもの時に・・・

保存版

この地図は、地震や洪水が発生した時に、皆さんが避難する場所を示した地図です。
また、大雨によって札内川が増水し、村内で堤防が決壊した場合に浸水が想定される範囲と避難が必要な地区とその避難場所を示しています。水害のおそれがある時には、村（役場）から避難準備、避難勧告、避難指示が出ますので、避難をお願いします。
さらに危険を感じたときは、村（役場）に状況確認を行い、自主的に避難してください。
いざという時に備え、あなたの家の避難先や家族の連絡先などを書き込んで、見やすい場所に保管しておきましょう。
なお、地図に示した区域以外の所も、場合によっては浸水することがありますので、注意してください。

平成30年 4月 中札内村

中札内村役場 電話 (0155) 67-2311

わが家の防災メモ

わが家の避難場所	家族	連絡先

災害用伝言サービス

安否情報などを家族や知人に知らせる方法を家族で確認しておきましょう。

災害用伝言ダイヤル 171

※詳しい内容はNTTのホームページで確認して下さい。

※再生 171⇒2⇒0155⇒ 伝言の再生

※録音 171⇒1⇒0155⇒ 伝言の録音

※詳細な災害が発生し、安否確認等の電話によって電話回線が混雑し、電話繋がりにくい状況でも、伝言の録音・再生により、被災地内の家族や親戚・知人等と連絡を可能にする「声の伝言板」です。

※案内放送が流れます……市外局番(中札内村) 被災地の方の電話番号

※ホームページ http://www.ntt-east.co.jp/saigai/voice171/

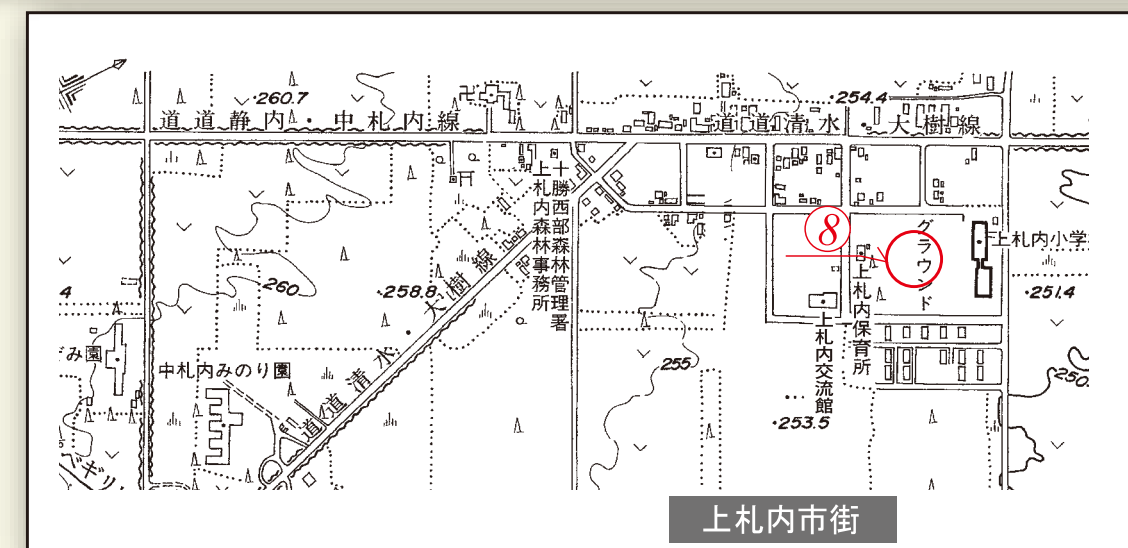
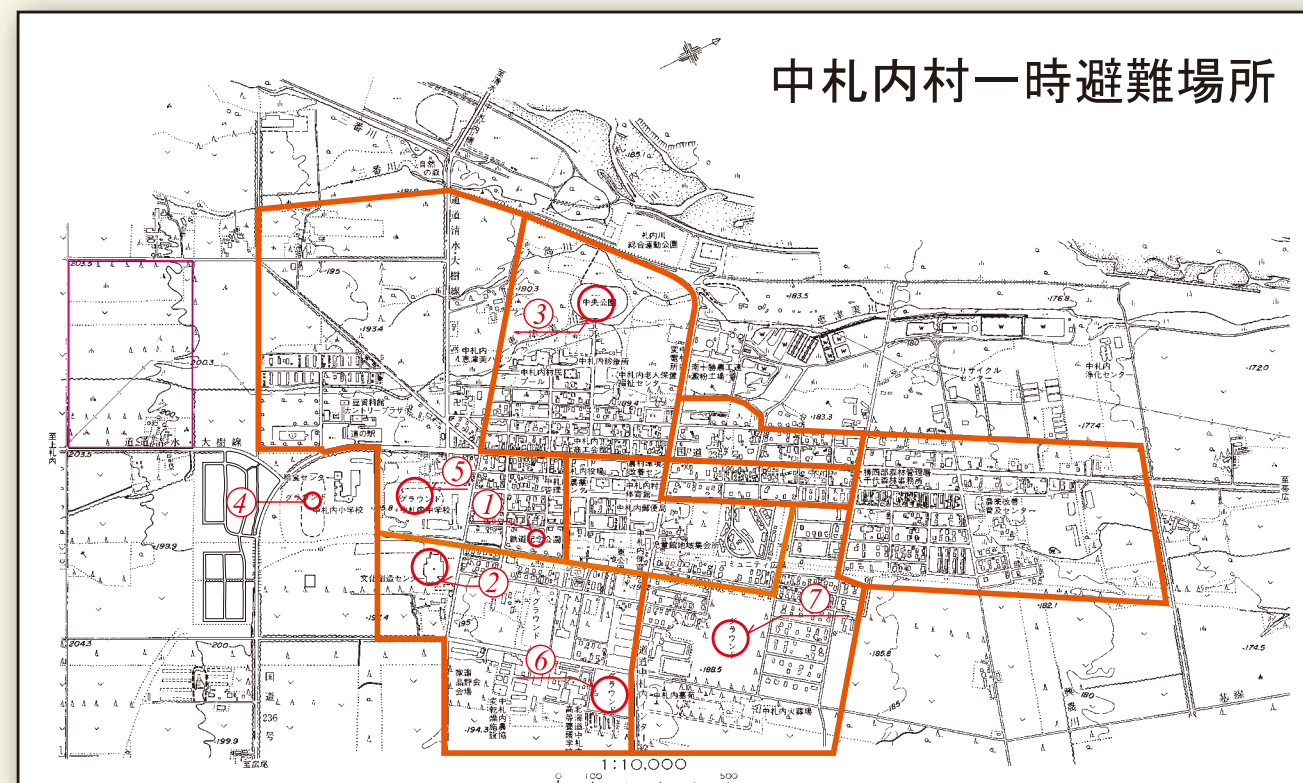
携帯電話災害用伝言板サービス

大規模な災害が発生した場合、携帯電話各社のトップに「災害用伝言板」が追加され、自らの安否状態を登録することが可能になり、登録された伝言は、インターネットや携帯電話などから確認することができます。

※使用にあたっては、各携帯電話会社のホームページで確認しておきましょう。

一時避難場所

中札内村一時避難場所



施設名	避難対象地区
1 鉄道記念公園	興和、共栄、新生、元大正、協和、興農区、北1区、南1区、2区、3区、4区、5区、6区、泉区、ひばりヶ丘、めぐみ区、ときわ野、栄、常盤、南常盤
2 中札内文化創造センター外回り	
3 中札内中央公園	
4 中札内小学校グラウンド	
5 中札内中学校グラウンド	
6 中札内高等養護学校グラウンド	
7 中札内交流の杜グラウンド	
8 上札内小学校グラウンド	上札内市街

最新情報はどこで知るか？

テレビ・ラジオ

ニュースやニュース速報に注意してください！



防災情報無線・広報車

緊急の場合、防災情報無線や広報車が村内を回り災害情報を提供します。（状況によっては、広報車が回ることができなったり、みなさんの家の近くまでいけない場合もあります。ご心配な場合は、区長さんやご近所と連絡をとりあってください。）



◆気象情報(気象予報・警報、地震情報)

インターネット <http://tenki.jp/>
中札内村は、気象予報区の「十勝南部」です。

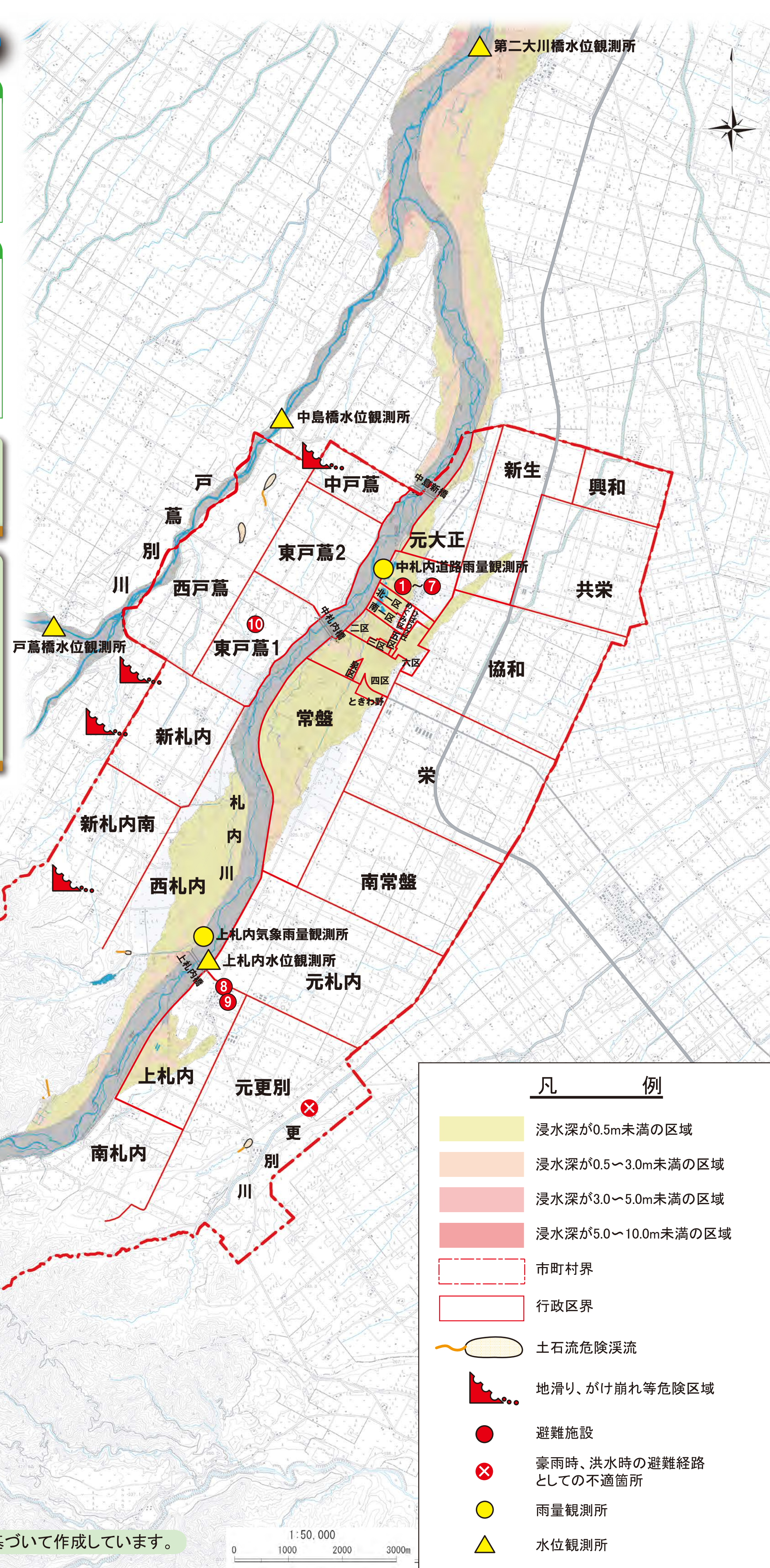
◆川の防災情報(雨の強さ、十勝川・札内川の水位)

インターネット <http://www.river.go.jp/>
携帯電話(iモード) <http://i.river.go.jp/>

インターネット、iモードでリアルタイムデータをチェックしよう！

雨量観測所 上札内、札内川ダム、札内二股、札内川上流七ノ沢、記念沢、中札内
水位観測所 上札内、第二大川橋、札内川ダム、中島橋、戸島橋、竜潭上流、南札内
(警戒水位を越えてきたら要注意!!)

平成30年4月現在



(一般避難場所)指定避難所施設

No.	施設名	所在地	対象地区
1	中札内村児童館	東2条南1丁目2	興和、共栄、新生、元大正、協和、興農区、北1区、南1区、2区、3区、4区、5区、6区、泉区、ひばりヶ丘、めぐみ区、ときわ野、栄、常盤、南常盤
2	中札内村老人保健福祉センター	西2条南2丁目2	
3	中札内中学校	東1条南5丁目24	
4	中札内小学校	東1条南7丁目2	
5	中札内交流の杜	東4条北1丁目3	
6	中札内文化創造センター	東4条南6丁目1-3	
7	中札内村商工会館	大通南2丁目24	
8	上札内小学校	上札内134	上札内、元札内、新札内南、西札内、元更別、南札内
9	上札内交流館	上札内133	
10	中島農業センター	東戸島東5線165-1	東戸島1、東戸島2、中戸島、西戸島、新札内

このハザードマップは、帯広開発建設部のデータに基づいて作成しています。

中札内村洪水ハザードマップ

もしも札内川が氾濫したら

保存版

中札内村は、これまで大きな洪水に襲われたことがほとんどありませんが、大雨は自然現象ですから、おこるかもしれません。

大雨が降って堤防が決壊してしまった時に、自分の住んでいる場所がどうなるのかということ、前もって確認し、いざという時には冷静にいち早く避難することがとても大事なことです。この中札内村洪水ハザードマップは、浸水区域をわかりやすく地図に示して、もしもの時の避難に役立て、被害をできるだけ小さくしようとするものです。みなさんのご家族や職場で役立ててください。

※この図は、札内川が氾濫した場合に想定される浸水予想区域と水深を示したものです。この浸水想定区域は帯広開発建設部の調査により、1000年に1回程度起こる大雨が降った場合のシミュレーション（大雨の規模は、札内川流域の3日間総雨量453mmを想定）です。

平成30年4月 中札内村

自分の家はどこ？

地図に示されている浸水の危険ランクは、5段階です。自分の家を探して、次の表で家のまわりがどれくらい浸水するのか知っておきましょう。

想定される浸水深	水深の目安
5.0m以上	2階の軒下より上
5.0m未満	2階の軒下までつかる程度
2.0m未満	1階の軒下までつかる程度
1.0m未満	おとなの腰までつかる程度（床上浸水）
50cm未満	おとなのひざまでつかる程度（床下浸水）

浸水深が50cm以上の地区の方は避難の対象となります。

浸水深が50cm未満の地区の方は、避難の必要はないと考えられますが、危険を感じたときは近くの洪水時の避難場所へ避難してください。

避難時の心得

非常持ち出し品の事前準備を

避難するときの荷物は必要最低限とし、事前に準備しておきましょう。

正確な情報収集と自主的避難を

ラジオ・テレビで最新の気象情報、災害情報、避難情報入手しましょう。雨の降り方や浸水の状況に注意し、危険を感じたら自主的に避難しましょう。

避難の呼びかけに注意を

危険が迫ったときには、役場や消防団から避難の呼びかけをすることがあります。呼びかけがあった場合には、すみやかに避難してください。

避難する前に確認を

避難する前に、避難場所や電気・ガスなどの火元を確認しましょう。また、親戚や知人などに避難する旨を連絡しておきましょう。

動きやすい格好で、2人以上での避難

避難するときは、動きやすい格好で避難しましょう。また、2人以上での避難を心がけましょう。

車での避難は控えましょう

車での避難は、緊急車両の通行の妨げになります。また、交通渋滞を招き、浸水すると動けなくなりますので、特別な場合を除き、徒歩で避難しましょう。

道路に車を放置しない

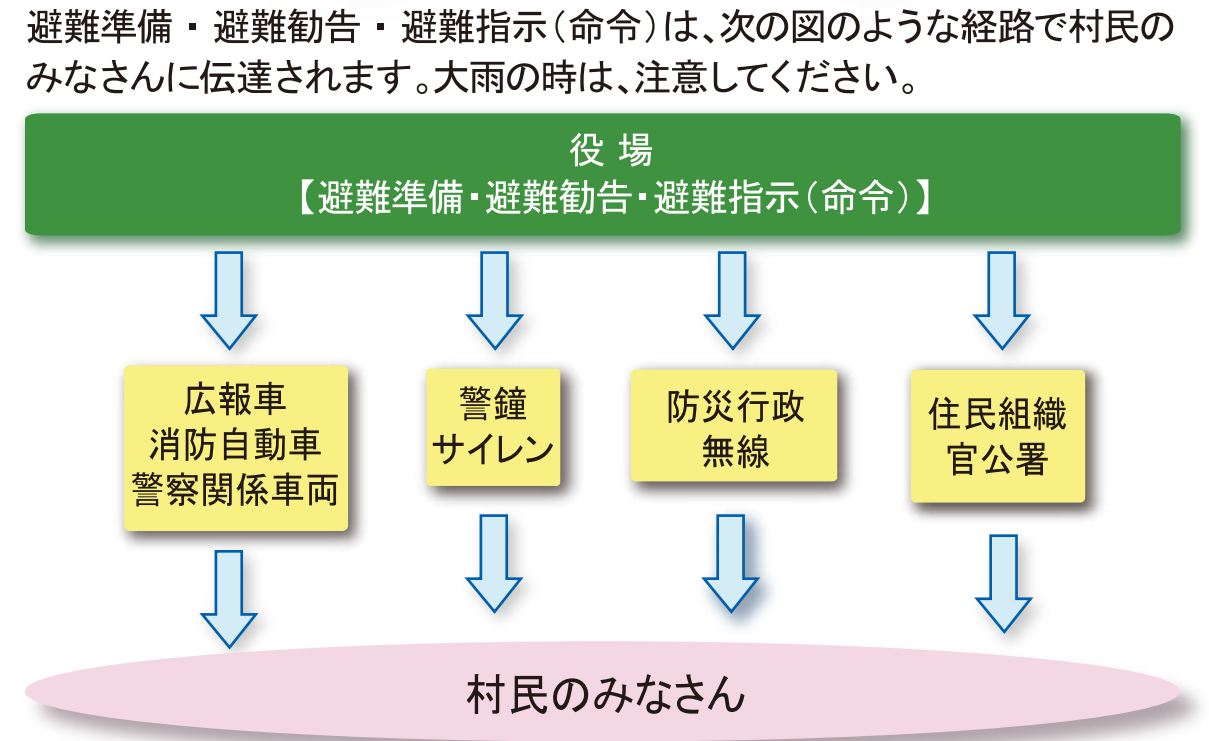
水防活動の妨げになりますので、自動車を道路や堤防に放置しないようにしましょう。

安全な避難路の確認を

避難場所までの経路（避難路）は、あらかじめ自分たちで決めておき、安全に通行できるか確認しておきましょう。

このハザードマップは、帯広開発建設部のデータに基づいて作成しています。

情報の伝達経路



避難行動基準

役場から避難に関する呼びかけがあった場合には、すみやかに次のような行動をとってください。

種 類	役場からの呼びかけの内容	とるべき行動
避難準備	〇〇地区のみなさん！ 大雨・洪水警報が発令されました。 △△川が増水しています。 避難の準備をしてください。	●いつでも避難できるように、避難の準備をしましょう。 ●ラジオやテレビの放送、役場からの広報に注意しましょう。 ●高齢者の方、乳幼児等がいる世帯は避難を開始しましょう。
避難勧告	〇〇地区のみなさん！ △△川の堤防が決壊するおそれがありますので、避難をはじめてください。	●お互いに助け合って、指定された避難場所にすみやかに避難をはじめましょう。
避難指示(命令)	〇〇地区のみなさん！ △△川の堤防が××で決壊する危険があります。 直ちに、□□に避難してください。	●指定された避難場所に直ちに避難しましょう。

凡 例

- 浸水深が0.5m未満の区域
- 浸水深が0.5～3.0m未満の区域
- 市町村界
- 行政区界
- 避難施設

